

立神中学校学校だより



【校訓】 自立 不屈 進取

平成29年度

11月号

H29.11.21 発行

受験は団体戦

校長 前田 浩二

間もなく3年生は三者相談が始まります。いよいよ進路を決定しなければならないときです。

改めて考えてみると、受験とは大変厳しいものです。行きたい高校があっても、入学試験(検定試験)の結果次第では、拒絶されるわけです。それもたった1回の試験で決まるわけですから、大変なプレッシャーです。生徒たちにとって、恐らく人生始まって以来の試練ではないでしょうか。

しかし、みんなこの試練を乗り越えていきます。どうして乗り越えられるのでしょうか?それは、同級生の存在です。一緒に厳しい受験を乗り越えていく仲間がいるからです。マラソンに例えると、42.195kmという気の遠くなるような距離をたった一人で走らなければならない大会があるとすれば、完走できる人は、通常の大会よりもずっと減るような気がします。一緒に走る人や応援してくれる人が周りにたくさんいるから、知らず知らず頑張れるのではないのでしょうか。そう考えると、受験は同級生みんなで取り組む団体戦だと言えるかもしれません。良いチームは、みんなの力を引き出します。つまり、勉強に一生懸命に取り組む雰囲気をつくれれば、みんなが伸びるということです。それをつくれなければ、残念ながら、逆もまたあり得ると思います。最初の私立高校の入試まで、あと66日。3年生みんなで頑張ってもらいたいと思います。そして、御家族の方々もまた、団体戦のメンバーとして受験生を支えてあげてください。わたしたちもチームで精一杯頑張ります。

立神の如く

<15の島立ち>

転勤族にとって、我が子の進学先を決めるのは、とても頭の痛い問題である。子どもたちには、中学校までは、転校を覚悟しておきなさいと言ってきたが、高校での転校は流石に酷な話である。長女が高校受験の時に大変悩んだ。いつ、どこへ転勤になるかわからないため、簡単に地元の高校へ進学させるわけにはいかなかった。

そんなときに思い出したのが、とある離島に勤務したときの経験だった。その島に高校はなく、進学するためには島を出て行かなければならなかった。それは、単に3年間を島外の高校に通うという簡単な話ではなく、わずか15歳で親元を離れ、一人で見知らぬ土地で生きていくことなのである。しかも、高校を卒業しても島へ帰ってくるとは限らず、さらに島外や県外に進学や就職をすると、もう一生家族と一緒に暮らすことはないかもしれないのである。そのことを特別な意味を込めて「島立ち」と呼んでいた。親たちは、可愛い我が子を15歳までしか自分の手元に置いておけないという覚悟をもって、しっかりと愛情を注いで育てていた。地域の人

たちもまた、同じ経験をしてきているので、子どもたちをととても可愛がった。

しかし、いざ島外の高校への入学が決まり、下宿先に我が子を一人残して島へ帰ってくる親たちは、船の中でみんな涙を流していた。親の子を思う姿は尊いものであった。

その頃の光景が蘇り、自分も長女を15歳で手放す覚悟を決めた。親子でよく話し合い、女子寮のある遠方の私立高校へ進学させることにした。寂しさや心配や思いは尽きなかったが、結果として長女はたくましく成長したのではないと思う。

離島での経験は、子育てができる時間には限りがあり、考えているより短いということ、親はそのことを覚悟して、自立していく力を付けさせなければならないということをおぼろげに教えてくれた。(前田浩二)

文化祭

11/2 School Festival

第24回文化祭が行われました。体育大会が終わってから短い時間の中で、素晴らしいものができあがりしました。



【1年劇 黒島流れ】



【塩屋地域伝統芸能】



【3年1組劇「しづめの夢」】



【2年劇 僕たちの特攻物語】



受賞おめでとう

Congratulations

- ◎枕崎市理科作品審査会 研究記録の部 特選 桑原日菜子 貝採集の部 特選 北川里桜
◎県児童生徒作文枕崎市審査会 特選 中原啓佑
◎第12回枕高杯中学校バレーボール大会 3位
◎第68回県図画作品展地区審査会 特選 1年 姜環軒 吉峯一龍 2年 長倉惟華 園田拓巳 3年 上山月維 中原啓佑 横山奈央
◎第51回枕崎市総合文化祭美術展 金賞 1年 遠山航世

- 銀賞 2年 鮫島友香 1年 山神悠 2年 堂菌龍希 3年 清水奏来, 大嶋姫乃, 中原啓佑

◎第51回枕崎市総合文化祭書道の部

- 金賞 3年 日渡央子 1年 吉峯一龍
銀賞 3年 揚村彩夏, 下山二葉, 篠原凜 2年 井上香菜, 宮菌愛鈴, 茅島彩華, 桑原日菜子 1年 木村星空, 内匠莉花, 田畑健太, 四元優希奈, 上村陽芽奈, 日高結奈

◎第51回枕崎市総合文化祭硬筆の部

- 金賞 3年 揚村彩夏 2年 池上ひな乃
銀賞 3年 日渡央子, 豊巻安里 2年 神山こころ, 畠野莉子

◎第65回県理科研究記録展 入選 桑原日菜子

地区新人大会

10/17・18

- サッカー 予選1勝1敗 敗退
○剣道 決勝トーナメント1回戦敗退
○野球 2回戦 青戸中7-0 敗退
○バスケ 2勝2敗 4位
○バレー 予選2勝 決勝トーナメント2回戦負 ベスト8
○ソフトテニス 1年団体 3位
○バドミントン 団体 優勝
個人女子W 優賞 井上・俵積田 女子S 優賞 井上愛唯

いい歯の日

学校歯科医の川畑先生から虫歯に関する講話がありました。食べたらなるべく早く歯を磨くこと、スポーツドリンクには多量の糖分があること、口のばい菌が体の病気を引き起こすことなどを学びました。むし歯治療の必要な生徒は早めに病院へ行きましょう。

【11月・12月の主な教育活動】

- 【11月】霜月(しもつき) November
20日(月) 期末テスト(～22日)
28日(火) キャリア教育研究公開
30日(木) 3年三者面談(～6日), 1・2年教育相談(～5日)
【12月】師走(しわす) December
4日(月) 第2回青少年地域育成懇談会
6日(水) 3年保育実習
7日(木) 2年食に関する学習, 3年租税教室, PTA 推薦委員会
9日(土) 土曜授業, 3年性に関する授業, 花鉢づくり
11日(月) 1・2年授業参観・いのちの授業, PTA
14日(木) 校内持久走大会
18日(月) 朝の声かけ(2-1) スクールカウンセラー来校(午前)
20日(水) 警察講話
21日(木) 1年薬物乱用防止教室
22日(金) 朝の声かけ(2-1), 終業式, 大掃除, 地域生徒会